令 和 元 年 度

学校基本調査速報 (宮城県) の概要

一令和元年5月1日現在一

目 次

1	学校(園)数,学級数,在學	学者数及び教員数	•	•	•	3
2	1 学級当たりの児童・生徒	数	•	•	•	5
3	在学者の推移		•	•		6
4	卒業後の状況					7

調査結果の概要

学校(園)数,学級数,在学者数及び教員数の増減(対前年度)

学校(園)数等を前年度と比較した結果は以下のとおりである。増減の詳細は表1のとおり、学校(園) の新設・廃止の状況は表2のとおりである。

(1) 学校(園)数

増加:特別支援学校 1 校, 幼保連携型認定こども園 15 園, 専修学校 1 校

減少:小学校 2 校,中学校 2 校,幼稚園 4 園

(2) 学級数

増加:義務教育学校2学級,特別支援学校24学級,幼保連携型認定こども園60学級

减少: 小学校 47 学級, 中学校 14 学級, 幼稚園 44 学級

(3) 在学者数

増加:義務教育学校 70人,特別支援学校 75人,幼保連携型認定こども園 1,775人,

専修学校 435 人

減少:小学校 1,006人,中学校 1,016人,高等学校(全日制・定時制)1,139人,

中等教育学校 39 人, 幼稚園 1,528 人, 各種学校 123 人

(4) 教員数(本務者)

増加:義務教育学校2人,高等学校(全日制・定時制)9人,中等教育学校1人,

特別支援学校 50人, 幼保連携型認定こども園 359人, 各種学校 11人

減少:小学校24人,中学校58人,幼稚園40人,専修学校14人

表1 学校(園)数、学級数、在学者数及び教員数

											(単位:校,	
区分		学 校 数			学 級 数		在 学 者 数			教 員 数 (本 務 者)			
		R1	H30	対前年度 増減数	R1	H30	対前年度 増減数	R1	H30	対前年度 増減数	R1	H30	対前年度 増減数
	小 学 校	383	385	△ 2	4,991	5,038	△ 47	115,630	116,636	△ 1,006	7,913	7,937	△ 24
中学校		207	209	△ 2	2,273	2,287	△ 14	58,332	59,348	△ 1,016	4,851	4,909	△ 58
Allie	義務教育学校	1	1	-	13	11	2	210	140	70	30	28	2
	全日制	87	87	-				57,399	58,505			4,265	9
高	うち定時制を 併置	6	6	-						△ 1,106	6 4,274		
等学校	うち通信制を 併置	2	2	-									
^	定時制	7	7	-				1,404	1,437	△ 33	288	288	-
	通信制	2	2	-				(3,785)	(2,557)	(1,228)	(107)	(82)	(25)
	中等教育学校	2	2	-	18	18	-	944	983	△ 39	89	88	1
4	特別支援学校	28	27	1	663	639	24	2,670	2,595	75	1,676	1,626	50
	幼 稚 園	238	242	△ 4	1,224	1,268	△ 44	27,008	28,536	△ 1,528	2,182	2,222	△ 40
幼保	連携型認定こども園	48	33	15	219	159	60	6,487	4,712	1,775	1,016	657	359
	専修学校	65	64	1				16,063	15,628	435	958	972	△ 14
	各種学校	23	23	-				1,884	2,007	△ 123	129	118	11
計		1,091	1,082	9	9,401	9,420	△ 19	288,031	290,527	△ 2,496	23,406	23,110	296

注1 …印は調査しない事項

注2 中等教育学校の学級数は,前期課程分のみ

注3 高等学校通信制の在学者数・教員数(独立・併置含む)については外数で、計には含めていない

注4 学校数の増減は、新設・廃止によるもの

表 2 令和元年度新設・廃止校の状況

	〔新設〕	〔廃止〕
小 学 校		気仙沼市立水梨小学校 加美町立旭小学校
中 学 校	仙台市立錦ヶ丘中学校 栗原市立栗原南中学校	白石市立南中学校 白石市立白川中学校 栗原市立高清水中学校 栗原市立瀬峰中学校
援特 学別 校支	宮城県立名取支援学校名取が丘校	
幼 稚 園		登米市立東佐沼幼稚園 塩釜聖光幼稚園 → 幼保連携型認定こども園へ移行 なとり第二幼稚園 → 幼保連携型認定こども園へ移行 いわでやま幼稚園 → 幼保連携型認定こども園へ移行
幼保連携型認定こども園	認定こども園なとり第二幼稚園・なとり第二保育園 幼保連携型認定こども園 塩金聖光幼稚園 幼保連携型認定こども園 白鳥水の里こども園 認定いわでやまこども園 上桜木果樹園の森こども園 明石台若樹の森こども園 丸森ひまわりこども園 幼保連携型認定こども園はせくらまち杜のこども園 原町すいせんこども園 新田東すいせんこども園 河原町すいせんこども園 河原町すいせんこども園 南町すいせんこども園 ラ富サエリーこども園 東チェリーこども園	
学 専 校 修	仙台ECO動物海洋専門学校	

2 1学級当たりの児童・生徒数

【小学校】

○1学級当たりの児童数は23.2人で前年度と同数である。

(N) 25.0 24.0 23.5 23.5 23.4 23.4 23.4 23.3 23.7 23.2 23.2 23.2 23.5 23.0 22.0 H21 22 23 24 25 27 R1 (年度) 26 28 29 30

図1 1学級当たりの児童数

【中学校】

○1学級当たりの生徒数は25.7人で前年度より0.3人減少している。

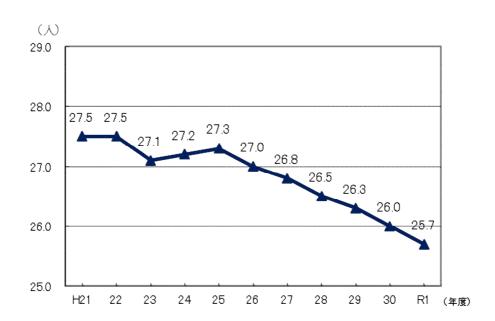
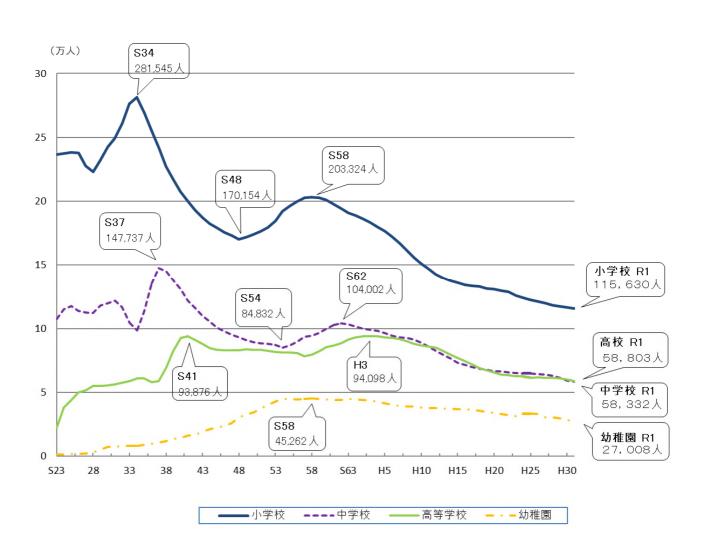


図2 1学級当たりの生徒数

3 在学者の推移

- ○昭和23年度からの推移をみると、小学校は、昭和34年度(281,545人)のピークから昭和48年度まで減少した後、昭和58年度まで増加傾向にあったが、その後再び減少し、今年度の児童数115,630人は調査以来過去最低である。
- 〇中学校は、昭和37年度(147,737人)のピークから昭和54年度まで減少した後、昭和62年度まで増加傾向にあったが、その後再び減少し、今年度の生徒数58,332人は調査以来過去最低である。
- ○高等学校は, 平成3年度(94,098人)のピークから, 平成26年度を除き減少が続いており, 今年度は58,803人となった。
- ○幼稚園は、昭和58年度(45,262人)のピークから、増加と減少を繰り返しながら徐々に減少しており、今年度は27,008人となった。また、平成27年度から調査対象となった幼保連携型認定こども園の在園者数は、前年度より1,775人増加して6,487人となった。

図3 学校種別在学者の推移(昭和23年度~令和元年度)



4 卒業後の状況

【中学校】

- ○平成31年3月の卒業者総数は20,573人で,男子10,527人,女子10,046人となっている。 前年度と比較すると,総数で245人減少している。内訳としては,男子が142人,女子が103人,とも に減少している。
- ○高等学校等進学者は20,391人で,前年度より272人減少している。
- ○進学率は99.1%で,前年度より0.2ポイント低下している。また,全国平均(98.8%)を0.3ポイント上回っている。
- ○男女別にみると,男子 98.9% (前年度比 0.1 ポイント低下),女子 99.4% (前年度比 0.1 ポイント低下)である。
- ○就職者総数は24人で,前年度と同数である。
- ○就職率は 0.1%で, 前年度と同率である。また, 全国平均 (0.2%)を 0.1 ポイント下回っている。
- ○男女別にみると, 男子 0.2% (前年度同率), 女子 0.0% (前年度同率) である。

表3 中学生の進学率及び就職率

(単位:%)

年	追	単 学	率	就職率				
(3月)	計	男子	女子	計	男子	女子		
平成								
21	98.8	98.7	98. 9	0. 2	0. 3	0.0		
22	98.9	98.7	99. 1	0. 2	0. 3	0.1		
23	98.8	98.6	99.0	0. 1	0. 2	0.0		
24	99.0	98.9	99. 1	0. 2	0. 3	0.1		
25	99. 1	98.7	99. 4	0. 2	0. 3	0.0		
26	99.0	98.7	99. 4	0. 2	0. 3	0.1		
27	99. 2	98.9	99.5	0. 2	0.4	0.0		
28	99. 2	99.0	99.5	0. 1	0. 2	0.0		
29	99. 2	99.0	99. 4	0. 2	0. 3	0.1		
30	99.3	99.0	99.5	0. 1	0. 2	0.0		
31	99. 1	98.9	99.4	0. 1	0. 2	0. 0		

図4 進学率の推移

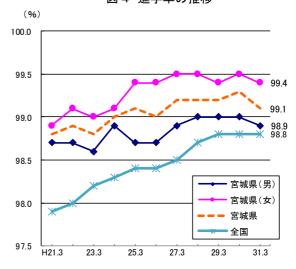
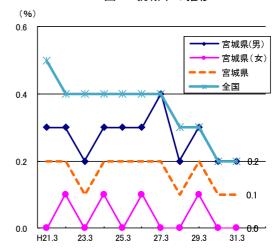


図5 就職率の推移



【高等学校】

- ○卒業者総数は19,557人で,男子9,876人,女子9,681人となっている。 前年度と比較すると,総数で155人減少している。内訳としては,男子が157人減少し,女子が2人増加している。
- ○大学等進学者は9,663人で,前年度より56人減少している。
- ○進学率は 49.4%で, 前年度より 0.1 ポイント上昇している。また, 全国平均(54.7%) を 5.3 ポイント下回っている。
- ○男女別にみると, 男子 47.4% (前年度比 0.1 ポイント上昇), 女子 51.4% (前年度同率) である。
- ○就職者総数は4,517人で,前年度より37人減少している。
- ○就職率は23.1%で,前年度と同率である。また,全国平均(17.7%)を5.4ポイント上回っている。
- ○男女別にみると, 男子が 26.7% (前年度比 0.1 ポイント低下), 女子 19.4% (前年度比 0.2 ポイント上昇) である。

表4 高校生の進学率及び就職率

(単位:%)

年	進	学	率	就職率				
(3月)	計	男子	女子	計	男子	女子		
平成								
21	46. 1	45. 4	46.9	24. 4	26. 9	21.8		
22	47. 7	47. 2	48.3	19. 9	22. 4	17. 5		
23	45.5	44. 4	46.6	20. 3	23.3	17. 3		
24	46.3	44. 7	48.0	22. 9	26. 2	19. 5		
25	48.0	46. 6	49.3	23. 3	26.4	20. 1		
26	48.3	47. 1	49.5	24. 0	27. 4	20. 7		
27	48.8	47. 4	50. 2	23. 9	27. 2	20. 5		
28	49.5	48. 2	50.8	24. 4	27. 7	21. 1		
29	49.3	48. 1	50.5	23. 5	26.5	20. 4		
30	49.3	47. 3	51.4	23. 1	26.8	19. 2		
31	49.4	47.4	51.4	23. 1	26.7	19.4		

図6 進学率の推移

